

平成9年度～20年度生まれの女性で

2024年度末までに

HPVワクチンを1回以上受けた方へ

公費による
HPVワクチン接種は

**2026年
3月末まで**
になりました

公費による接種を希望する方は

今年度末までに

2回目・3回目のワクチンを

計画的に接種すること

をご検討ください。



HPVワクチン接種は合計3回です。

ご注意

2回目の接種と3回目の接種には3か月以上の間隔をあける必要があります。
今年度内に2回目と3回目の両方の接種を希望する場合は、遅くとも今年の12月末までに
2回目のワクチンを接種してください。

平成9年度～20年度生まれの女性のHPVワクチン接種について

- 子宮頸がん予防のためのHPVワクチンの公費による接種を提供しています。
- 2024年夏以降の大幅な需要増により、HPVワクチンの接種を希望しても受けられなかった方がいらっしゃいます。そのため、2024年度末までに接種を開始した方が、全3回の接種を公費で完了できるようにしました。
- 平成9年度～19年度生まれの女性は「**キャッチアップ接種**」、平成20年度生まれ（高校2年生相当）の女性は「**定期接種**」として提供していますが、期限はどちらも2026年3月末までです。

よくある
ご質問

Q.接種券が手元にありません。接種できますか？

A.住民票のある市町村で再発行が可能です。
ご不明な点やご相談がある場合も、市町村にご連絡ください。

HPVワクチン接種についてもっと
詳しく知りたい方はこちら



HPVワクチンの「キャッチアップ接種」に
ついてもっと詳しく知りたい方はこちら



HPVワクチンに関する
よくあるQ&Aはこちら

